

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

●KL-6	●アンギオテンシンⅡ	●リポ蛋白リパーゼ(LPL)
●PIVKA-Ⅱ[ECLIA]	●シアリル Le ^x -i 抗原(SLX)	●鉛(Pb)(尿中)
●副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	●リポ蛋白コレステロール (LP-C)分画定量	●虫体検出
●腓ホスホリパーゼ A ₂ (腓 PLA ₂)	●血中 11-OHCS	
●アンギオテンシンⅠ	●心室筋ミオシン軽鎖Ⅰ	

* 詳細は次頁以降をご確認下さい。

■変更期日

- 2019年12月5日(木)受付日分より

■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧	備考
7	1670	KL-6	検査方法	CLEIA	ECLIA	機器老朽化に伴う測定機器および試薬変更に伴う、項目名称、検査方法、報告範囲および検体量の変更
			報告範囲	50未満、 50～99900000	51以下、 52～8990、9000以上	
49	2444	PIVKA-II [ECLIA]	検査項目名	PIVKA-II	PIVKA-II [ECLIA]	機器老朽化に伴う測定機器および試薬変更に伴う、項目名称、検査方法、報告範囲および検体量の変更
			検査方法	CLEIA	ECLIA	
			報告範囲	1未満、 1～99900000	10未満、 10～99900000	
35	2106	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	基準値 (単位)	午前7時～10時 7.2～63.3 (pg/mL)	7.2～63.3 (pg/mL)	試薬添付文書に準じた基準値の変更
3	1565	腓ホスホリパーゼ A ₂ (腓 PLA ₂)	報告範囲	50未満、 50～99900000	50以下、 50～99900000	適正な情報への見直しに伴う報告範囲の変更
39	2184	アンギオテンシン I	報告範囲	30未満、 30～2400、2500以上	30以下、 31～2500、2500以上	
	2185	アンギオテンシン II	報告範囲	3未満、 3～1200、1300以上	3以下、 4～1300、1300以上	
49	2419	シアリル Le ^x -i 抗原 (SLX)	報告範囲	4未満、 4～1900、2000以上	4以下、 4～2000、2000以上	
-	1786	リポ蛋白コレステロール (LP-C) 分画定量	報告範囲	(総コレステロール) 1未満、1～9999999 (HDL-コレステロール) (LDL-コレステロール) (VLDL-コレステロール) ※～999999.9	(総コレステロール) 0～9999999 (HDL-コレステロール) (LDL-コレステロール) (VLDL-コレステロール) 0.0～999999.9	※計算により変動するため、下限数値は設定いたしません。
40	2197	血中 11-OHCS	所要日数	3～8日	3～6日	所要日数の変更
79	3501	心室筋ミオシン軽鎖 I	所要日数	3～7日	3～6日	
-	1733	リポ蛋白リパーゼ (LPL)	所要日数	3～10日	3～8日	
-	1858	鉛 (Pb) (尿中)	所要日数	事前にご確認ください	4～7日	
127	7119	虫体検出	備考	凍結保存は避けてください。 受託可能日は月～木曜日です。また、祝祭日の2日前から受託制限がありますので、事前にご連絡ください。	(記載なし)	最終委託先の受託曜日指定に伴う備考欄の変更

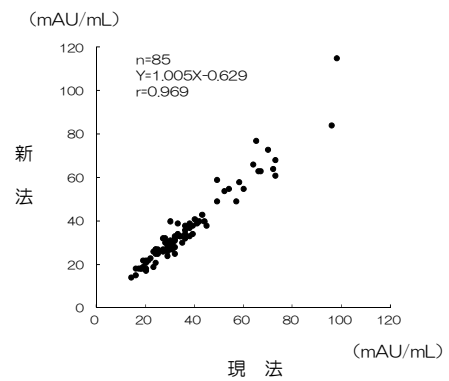
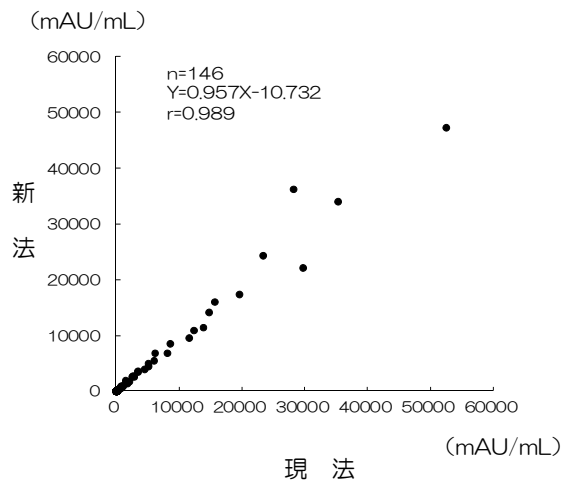
* その他の検査要項に変更はございません。

PIVKA-II [ECLIA]、KL-6

機器老朽化に伴い、測定機器および試薬を変更させていただきます。
あわせて、項目名称、検査方法、報告範囲および検体量が変更となります。

■新旧二法の相関

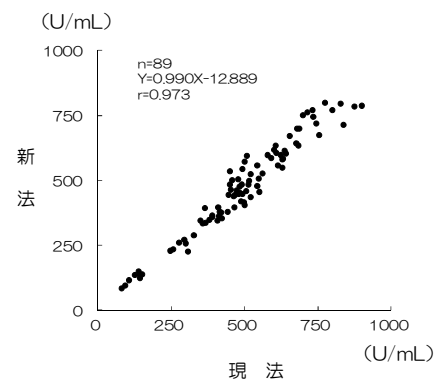
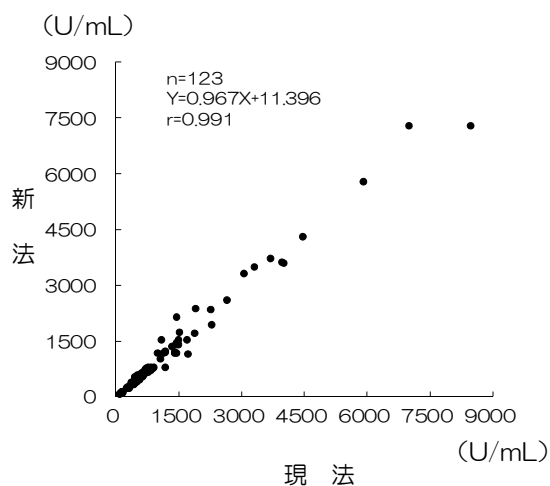
●PIVKA-II



(低濃度域)

(SRL 検討データ)

●KL-6



(低濃度域)

(SRL 検討データ)

■検査方法参考文献

PIVKA-II : 古谷 桃子, 他: 医学検査 68(1):56~60, 2019.

KL-6 : 桜庭 尚哉, 他: 医学と薬学 61(4):629~635, 2009.